



2021年4月6日

各 位

社 名 株 式 会 社 高 島 屋
 代 表 者 名 取 締 役 社 長 村 田 善 郎
 (コード番号 8233 東証第一部)
 問 合 せ 先 広 報 ・ IR 室 長 西 方 慶 之
 (TEL 03-3211-4111)

通期業績予想の修正及び固定資産の減損損失計上に関するお知らせ

当社は、直近の業績動向等を踏まえ、2020年10月13日に公表した通期連結業績予想を、以下の通り修正しましたのでお知らせいたします。また2021年2月期において、以下の通り固定資産の減損損失を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年2月期通期連結業績予想数値の修正(2020年3月1日～2021年2月28日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2020年10月13日発表)	百万円 682,000	百万円 △18,000	百万円 △19,500	百万円 △36,500	円 銭 △218.91
今回修正予想(B)	680,900	△13,500	△13,600	△34,000	△203.91
増減額 (B - A)	△1,100	+4,500	+5,900	+2,500	
増減率 (%)	△0.2%	-	-	-	
(参考) 前年実績	919,094	25,582	23,200	16,028	93.29

修正の理由

2021年2月期連結業績予想における経常利益について、公表数値より赤字幅が30%以上改善する見込みとなっております。

営業収益は、計画策定時には想定していなかった「緊急事態宣言」が1月に再発出されたこともあり、計画をわずかですが下回ります。一方、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、国内百貨店やグループ会社における販売管理費の削減が進んだこともあり、計画から良化する見込みです。

2. 固定資産の減損損失の計上について

2021年2月期第4四半期連結会計期間(2020年12月1日～2021年2月28日)において、当社グループが保有する立川店を始めとした地方郊外の百貨店店舗を中心に将来収益を保守的に見積もり、店舗経営の安定化につなげるべく、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、減損損失4,992百万円を計上する予定となっております。

なお、当減損損失額は上記業績予想の修正値に含んでおります。

以 上